



「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 132号



大和市議会議員 あかみね太一

【プロフィール】沖縄県那覇市出身。昭和55年11月27日生まれ。妻とダウン症の14歳の長女、10歳の長男と8歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士として講習会を開催している。【討議資料】

政党や組織の支援を、一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し3期目の当選を果たす。議会改革の経験は市議会最長。防災や障害者福祉政策に精通。令和元年、第61代副議長に選出される。

【発行・連絡先】あかみね太一 tel&fax 046-268-8330
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1 フジコーポ福田301

整備が進まない市役所の駐輪スペース

■移動しやすい都市をつくる？

大和市の最高位の政策である総合計画では「誰もが移動しやすい都市をつくる」ことが定められており、安全に自転車が利用できる環境や快適な歩行空間を整えるための施策が行われています。

当然ですが、自転車で移動するとなれば、自転車を目的地に停めることとなります。自転車移動を推進するということは、安全に利用できる駐輪スペースの確保は必須条件です。

しかしながら、自転車利用を呼び掛ける市役所の駐輪環境は決して褒められるものではありません。



■満車状態の駐輪場

私は、就任2年目となる平成24年3月の議会で「不足する市役所の駐輪場問題」を取り上げました。その後、新たな駐輪スペースは設けられたものの、依然として市役所の駐輪スペースは不足しています。

昼過ぎに市役所の駐輪場を確認すると、駐輪場はほぼ満車状態です。そして歩行者通路や空いているスペースに多くの自転車や二輪車が留められているのをよく目にします。これは利用者のマナーが悪いのではなく、自転車で市役所に来てみたものの、駐輪スペースがいっぱいで、仕方なくとめられる場所を選び駐輪しているのです。

さらに安全に利用する観点からは、北側の市役所駐輪場への入り口は分かりづらく、さらに狭く、勾配があり、湾曲しています。南側の入り口はそもそも自動車の利用がメインに想定されているのか、自転車や二輪車の出入りがしにくいだけでなく、動線が非常に分かりづらい状態で危険です。

市長は市政方針で自転車利用空間の整備について述べていますが、まずは自らの足元から、自転車利用の司令塔となる市役所の自転車利用環境もしっかり改善するべきではないかと考えます。

駐輪場の現実を「見て見ぬふり？」

■甘すぎる評価と対応の不備

そこで、駐輪場を拡大または増設するべきという点と、より安全で分かりやすく出入りや移動ができるよう、駐輪場への誘導サインや動線の改善することについて答弁を求めました。

私の質問に総務部長は「現在、本庁舎におきましては、敷地内北側に4か所、南側に2か所の駐輪場が設置されており、合計で120台程度の駐輪が可能となっております。また、駐輪場に収まり切らない場合には、だれでも広場裏側付近への駐輪を可とするなど、利用に応じた運用も行っておりますので、現時点で新たな駐輪場を整備する予定はございません。現在、駐輪場への出入りにつきましては、歩行者と動線が重なる箇所もあるため、今後分かりやすい誘導サインの設置や、より一層安全に配慮した動線について研究してまいります。」と答弁をされました。

この内容は、中身が無いだけでなく、利用者である市民を無視するものです。だれでも広場の裏側にある臨時的駐輪場は一見して、そこが駐輪スペースであるようには見えず、案内もありません。この場所は樹木が生い茂り、地面は整地されておらず、木の根でデコボコしています。雨の日の後は自転車も利用者も泥だらけになる場所です。これが「利用に応じた運用」であるならば、言語道断であり、事故が起きてからでは取り返しがつきません。

これが「移動しやすい都市をつくる」ことを掲げている自治体の駐輪場なのでしょうか。そもそも120台程度の駐車スペースで職員と利用者のニーズは充足できません。

職員と同僚議員に「すぐに市役所の駐輪場の現実を見てもう」ことや、出入口や通路、動線、案内など、随時改善を行い、より安全で使いやすい環境を整備することを要望しました。

(はさみで切り取ってください)

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1
フジコーポ福田301号室

あかみね太一行

← 応援団募集中 →

あかみね太一行は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一行の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。(例:活動報告の郵送)

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	-	-
ma i l		◎



■意見交換会の開催を再開します。

毎月最低一回、第4週の日曜日をベースに市内の学習センターにて開催している意見交換会「みねスクエア」ですが、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を一時休止しておりましたが、不定期で再開をいたします。

開催情報のご確認やあかみねへのご質問・ご相談は下記の連絡先まで、電話・FAX・メール、またはメッセージでお寄せください。

ツイッター

@akaminemine



電話・Fax

046-268-8330

メールアドレス akamine1980@gmail.com
(恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります)

発行:大和カエル活動報告「戦うお父さん」の活動報告みね新聞